コースコード：HP-HK763S
税込価格：308,000円 (税抜価格：280,000円)
日数：3日間

ここに注目!!

データセンターファシリティの運用リーダーになるためのベストプラクティスを習得します。ベンダーに依存しない、世界で通用する認定トレーニングと試験のセットです。
日本では、HPEでのみ受講および受験が可能です。
データセンター認定資格について、詳しくは以下をご覧ください。
データセンター認定資格 (HPE社資料)

【CDFOM®資格とは】
CDFOM® は全世界で有効な、データセンターのファシリティを運用管理する高度な専門知識を有することを証明するベンダーに依存しない世界資格です。
スキル標準ユーザー協会によって研修と資格の有用性が認められており、ITスキル標準のスキルマップにも記載されています。
日本においては日本ヒューレット・パッカード合同会社の研修でのみ取得可能です。
有効期限は、3年です。期限切れの期日は、認定証の下の方に記載されます。
なお、有効期間内にCDFOM再試験を受験して合格することで資格を更新できます。更新すると、有効期間は3年間延長されます。
以下の場合は、再度トレーニングを受講していただく必要があります。
・受講後1年以内に合格していない場合
・試験に3回連続で不合格になった場合

【認定証のPDF提供】
認定試験合格後に発行される認定証はPDFでのご提供となります。
認定証は試験機関のWebサイトよりダウンロードできます。

受講対象者

このトレーニングはこのような方におすすめです。

・データセンターファシリティーの運用管理を担当される実務者、責任者、コンサルタント、マネージャ

前提条件/前提知識

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

・コンピュータの基礎知識を有する方
・CDCP®
（データセンタープロフェッショナル認定）を取得しているか、同等の知識があることが望ましい
※CDCP®は必須ではありません。

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

・ビジネス要件をデータセンターのサービスに変換するニーズ分析を実行する
・データセンター運用チームを構築および管理する
・安全性とセキュリティの実践を実施および監視する
・データセンターのファシリティとその機器に適したメンテナンス プログラムを特定する
・データセンターの運用に必要な適切なポリシーと手順を選択する
・データセンターの可用性、容量、機能を監視する
・基本的なデータセンターのプロジェクトを管理し実装する
・環境のサステナビリティ・プログラムを設定して実施する
・組織のレジリエンスをサポートする適切なバックアップサイトを選択する
・データセンターのリスクを特定して対応する
・ドキュメントのライフサイクルを管理およびサポートする
・基本的な予算案を作成する
・ベンダーを選択して管理し、パフォーマンスを測定する
・データセンター資産を管理する

アウトライン

サービスレベルマネジメント

サービスレベルマネジメント (SLM)

要件分析、ビジネス/サポート/商業的/法令要件

能力評価

サービス構成ドキュメント

サービスカタログ

サービスレベル契約 (SLA)

可用性の計測

ベンダーの調整

報告

苦情対応

顧客満足度、顧客満足度調査

サービス改善プロセス (SIP)

会議の内容の確認

データセンター組織

運用管理の重要性